



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 株式会社マイネット 上場取引所 東
コード番号 3928 URL <https://mynet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 岩城 農
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 COO (氏名) 西村 拓也 (TEL) 03-6864-4261
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,693	0.9	385	374.4	350	378.8	319	172.2
2023年12月期第3四半期	6,630	△15.7	81	—	73	—	117	—

（注）包括利益 2024年12月期第3四半期 338百万円（165.3%） 2023年12月期第3四半期 127百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	37.89	—
2023年12月期第3四半期	13.93	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,572	1,589	32.2
2023年12月期	3,743	1,254	30.7

（参考）自己資本 2024年12月期第3四半期 1,471百万円 2023年12月期 1,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期（累計）	9,600	10.1	360	113.6	335	167.2	290	102.4	34.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 除外 一社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	8,452,361株	2023年12月期	8,710,334株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	257,973株	2023年12月期	286,621株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	8,437,090株	2023年12月期3Q	8,428,383株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループの事業領域である国内ゲーム市場は2兆円の大台に到達し、その中でもオンラインプラットフォームにおけるゲームコンテンツ市場は1.6兆円を超える規模を維持するなど、国内ゲーム市場において中心的な存在となっております（ファミ通ゲーム白書2023より）。

当社グループは、売上成長構造を再構築・再強化することで企業としての成長性を向上するべく、セカンダリー事業に加えて新規事業の領域拡大に力を入れております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,693,687千円（前年同期比0.9%増）、営業利益は385,760千円（前年同期比374.4%増）、経常利益は350,252千円（前年同期比378.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は319,698千円（前年同期比172.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。異業種事業セグメントについては、新規事業への領域拡大の取り組みの中で最も順調に業績が推移し、量的重要性が増したため当2024年12月期より報告セグメントとして独立掲記するものです。

なお、昨年度までは単一セグメントでしたが、当2024年12月期より上記のとおり報告セグメントの区分を変更しているため、以下の前年同期比較についてはゲーム事業セグメントのみ前年同期の四半期連結損益計算書計上額と比較分析しております。

①ゲーム事業セグメント

当セグメントにはセカンダリー事業である「運営領域」、新規事業である「初期開発領域」・「BtoBソリューション領域（ゲーム）」・「スポーツDX領域」が含まれます。当第3四半期連結会計期間の運営領域においては、前年度末に獲得したタイトルを含め、既存のタイトル運営が好調に推移しました。スポーツDX領域では、子会社の株式会社GAMEDAY Interactiveが運営し、4シーズン目を迎えるBリーグ公認ファンタジースポーツゲーム「B.LEAGUE#LIVE」を2024-25シーズン版にリニューアルしました。その他のラインについても開発を進めており、今後の収益獲得を目指しています。

以上の結果、売上高は6,351,757千円（前年同期比4.2%減）、営業利益は312,871千円（前年同期比284.7%増）となりました。なお、前年同期は単一セグメントであるため、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

②異業種事業セグメント

当セグメントには新規事業である「BtoBソリューション領域（異業種）」が含まれます。マイネットの開発リソースを使用しゲーム外の受託開発も順調に拡大しており、マイネットとDigon社の営業活動を集約して行うことによりシナジーを発揮しております。また、お客様からのニーズもあり、採用を含めた組織体制の増強を行い、案件を受注できる状態を更に整えました。

以上の結果、売上高は341,929千円、営業利益は72,889千円となりました。なお、当セグメントに該当する連結子会社は2023年第4四半期（10-12月）からの連結であり、前年同期は当社グループ連結前であったため比較情報は該当ありません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて828,718千円増加し、4,572,027千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比420,025千円の増加）などがあったことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて493,175千円増加し、2,982,395千円となりました。これは主に、長期借入金の増加（前連結会計年度末比640,000千円の増加）などがあったことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて335,543千円増加し、1,589,632千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加（前連結会計年度末比319,697千円の増加）などがあったことによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,530,512	1,950,537
売掛金及び契約資産	1,141,446	1,347,637
未収入金	6,899	5,592
未収還付法人税等	5,537	2,418
その他	249,973	326,880
貸倒引当金	△30,000	△30,000
流動資産合計	2,904,367	3,603,064
固定資産		
有形固定資産	20,222	20,892
無形固定資産		
のれん	187,955	152,278
その他	100,905	262,884
無形固定資産合計	288,860	415,162
投資その他の資産		
投資有価証券	240,239	304,451
敷金	101,939	44,941
長期前払費用	1,503	—
繰延税金資産	186,026	183,365
その他	151	151
投資その他の資産合計	529,858	532,908
固定資産合計	838,941	968,963
資産合計	3,743,309	4,572,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,451	244,189
未払金	232,176	223,468
契約負債	131,006	113,177
短期借入金	235,001	—
1年内返済予定の長期借入金	160,000	620,000
1年内償還予定の社債	290,000	190,000
未払法人税等	18,923	15,671
賞与引当金	74,986	51,004
その他	329,200	272,224
流動負債合計	1,684,743	1,729,733
固定負債		
長期借入金	315,000	955,000
社債	470,000	280,000
繰延税金負債	19,476	17,661
固定負債合計	804,476	1,252,661
負債合計	2,489,220	2,982,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	49,631	49,631
資本剰余金	1,390,438	1,381,918
利益剰余金	△222,804	96,893
自己株式	△100,328	△89,970
株主資本合計	1,116,936	1,438,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,692	33,088
その他の包括利益累計額合計	33,692	33,088
新株予約権	4,500	—
非支配株主持分	98,961	118,071
純資産合計	1,254,089	1,589,632
負債純資産合計	3,743,309	4,572,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,630,729	6,693,687
売上原価	4,158,176	4,024,259
売上総利益	2,472,553	2,669,427
販売費及び一般管理費	2,391,233	2,283,667
営業利益	81,320	385,760
営業外収益		
受取利息	416	1,073
為替差益	8,357	459
法人税等還付加算金	1,020	6,055
助成金収入	2,772	—
その他	1,367	1,445
営業外収益合計	13,932	9,032
営業外費用		
支払利息	7,675	10,738
社債利息	3,906	2,384
投資事業組合運用損	10,266	7,832
支払手数料	—	23,500
その他	258	85
営業外費用合計	22,105	44,539
経常利益	73,147	350,252
特別利益		
関係会社株式売却益	139,604	—
投資有価証券売却益	12,000	28,800
新株予約権戻入益	1,375	4,500
特別利益合計	152,979	33,300
特別損失		
固定資産除却損	14,183	—
特別退職金	48,539	—
特別損失合計	62,722	—
税金等調整前四半期純利益	163,404	383,552
法人税、住民税及び事業税	33,619	43,578
法人税等調整額	12,338	1,164
法人税等合計	45,957	44,743
四半期純利益	117,447	338,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	19,110
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,447	319,698

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	117,447	338,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,020	△603
その他の包括利益合計	10,020	△603
四半期包括利益	127,467	338,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,467	319,095
非支配株主に係る四半期包括利益	—	19,110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは、ゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整項目	合計
	ゲーム事業	異業種事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,351,757	341,929	6,693,687	—	6,693,687
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,500	—	10,500	△10,500	—
売上高合計	6,362,257	341,929	6,704,187	△10,500	6,693,687
セグメント利益	312,871	72,889	385,760	—	385,760

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「ゲーム事業」セグメントについては、当社は従来より、ゲーム事業の特にセカンダリーを既存領域として、事業成長に取り組んでまいりました。昨今、既存の枠組みを超えた新領域にも事業展開を行っており、当該新規領域として初期開発、BtoBソリューション(ゲーム)、BtoBソリューション(異業種)及びスポーツDXの合計4領域を定めております。

上記セグメントにおける「異業種事業」とはBtoBソリューション領域(異業種)を指しており、新規事業への領域拡大の取り組みの中で最も順調に業績が推移し、量的重要性が増したため当四半期連結会計期間において報告セグメントとして独立掲記するものです。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前四半期連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当四半期連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	82,691千円	6,605千円
のれんの償却額	9,000千円	35,677千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。